



平成28年11月11日

各 位

上場会社名 エプコ
 代表者 代表取締役グループCEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311)
 問合せ先責任者 代表取締役CFO 吉原 信一郎
 (TEL 03-6853-9165)

平成28年12月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,215	△5	314	221	49.57
今回修正予想(B)	3,243	59	374	266	59.78
増減額(B-A)	27	65	60	45	
増減率(%)	0.9	—	19.0	20.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	3,131	△132	69	99	22.36

修正の理由

本日開催の取締役会にて当第3四半期業績が確定したことに伴い、通期連結業績予想について、当第3四半期における売上・利益の計画超過分を加算する形で修正いたします。

当連結会計年度(平成28年1月1日～平成28年12月31日)の業績予想を修正する主たる要因は、主力の設計コンサルティング事業の売上・利益が想定を上回る形で推移していることによるものです。

売上については、(1)給排水及び電気設計の設計受託戸数が想定を上回る形で推移していること、(2)建築・エネルギー関連の新規受託案件の受託が想定より増加していることから、設計コンサルティング事業における通期売上計画を17百万円増額しております。

(設計コンサルティング事業売上計画 修正前:2,201百万円、修正後:2,218百万円)

また、利益面については、上記売上増額に伴う増益効果に加えて、為替水準が想定よりも円高で推移していることにより中国設計コストが想定より減少したことから、設計コンサルティング事業における通期営業利益計画を38百万円増額しております。

(設計コンサルティング事業営業利益計画 修正前:659百万円、修正後:698百万円)

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上